募集概要や応募用紙はホームページからダウンロードできます

作品応募用紙

事務局記載欄（NO.）

－

応募用紙記入方法

①作品について から⑤確認リストまでの、手順に沿ってもれなく記入し、作品カードは切り取って作品の裏、もしくは底辺に貼り付けてください。作品カードを切り取った後の応募用紙に作品写真を貼り付け、作品と一緒にお持ちいただくか、郵送の場合は作品と一緒に送ってください。

① 作品について（公開情報）

この赤い枠線内の内容はキャプションに使用しますので、正確にご記入ください

作品種別　作品出展は１人（グループ）、１種別１作品です。応募作品の種別に〇をしてください。

- 美術：絵画　彫刻　立体造形　陶芸　写真　書道　版画　織り　工芸
- 文芸：詩　短歌　俳句　川柳
- マンガ：４コママンガ

作品名
※⊡ナカグロ ⊡句読点 ⊡ドットなどはっきり記載してください

フリガナ
作者名
※ニックネームでも構いません。公開可能なものを記載してください

希望展示方法（選択してください）
壁掛け　床置き　机（台）置き

素材・画材・技法
※例）キャンバス、水彩、油彩、木板、ダンボール、折り紙　など

作品への思いや背景・来場者へのメッセージなど（100 文字以内）

作品サイズ
たて ＿＿ × よこ ＿＿ × 奥行 ＿＿ cm
※平面作品は奥行の記載は必要ありません。

個人情報について
※ご記入いただいた個人情報については、出展作品の管理を行うためのみに利用します

② 連絡先等（非公開情報）

この緑の枠線内の内容は作品の破損、受賞、その他についての連絡に使用します

住所　〒　　市・郡

電話	FAX	mail

住所・電話番号が代理人様の場合にご記入ください
作者との関係
1．ご家族〈関係・氏名〉　　2．施設〈施設名・担当者氏名〉

フリガナ 作者本名 ※作者名が本名でない方のみご記入ください	障がい種別（任意） 年齢（任意）　才	作品の返却方法 ☐ 会場での受け取り（ 東部・中部・西部 ） ☐ 郵送返却（着払い）

のりしろ

③ 作品写真の貼付

・作品の上下左右、正面位置、角度を確認するための写真です。

・貼り付けがない場合、左右上下や角度の見せ方など、作者の意図とした展示ができない可能性があります。

・のりしろにセロハンテープ、両面テープ、のりなどでしっかり貼り付けてください。

きりとり線

④ 作品カード

事務局記載欄（NO.）　-　記入しないでください
作品種別　上記①に記載の作品種別をご記入ください
団体名　連絡先が代理人の場合のみ記載してください
作者名
作品名

きりとり線

のりしろ

⑤ 確認リスト

出展前に以下の事項を確認の上、☐にチェックを入れてください。

- ☐ 応募用紙に記入もれはありません
- ☐ ③作品写真を貼り付けました
- ☐ ④作品カードを作品に貼り付けました
- ☐ 作品サイズは規格以内です
- ☐ 既存のキャラクターを描くなど、他者の著作権を侵害する作品ではありません
- ☐ 未発表の作品で間違いありません
  ※個展やグループ展などの審査をしない展覧会へ出展した作品は未発表とし、出展できます。
- ☐ 来場者による作品の撮影を承諾します
  ※承諾いただける方のみチェックをお願いします。
  ※撮影ルールについては、ホームページをご覧ください。

募集概要

出展料無料
ただし作品の搬入、搬出に要する荷造費や運賃などは出展者負担です。

作品募集（さくひんぼしゅう）

美術部門（びじゅつぶもん）
絵画・彫刻・立体造形
陶芸・写真・書道
版画・織り・工芸

文芸部門（ぶんげいぶもん）
詩・短歌・俳句・川柳

マンガ部門（まんがぶもん）
４コママンガ

パレットくん

「あいサポート・アートとっとり展」は、鳥取県内の障がいのある方を対象に募集したアート作品を一堂に展示する展覧会です。応募作品は 2022 年12月から 2023 年1月まで、米子市美術館、倉吉未来中心、鳥取県立博物館を巡回展示します。

アートは人として生まれ持った可能性を開花させてくれると同時に、人が本来持っている自由な感性を呼び覚ます力を持っています。このようなパワーにあふれた作品を広く募集します。

みなさんの個性にあふれ、自由な感性が輝く、力作をお待ちしています！

作品応募期間（さくひんおうぼきかん） 2022 9/22（木）~10/24（月）必着

令和４年度鳥取県障がい者芸術・文化作品展

あいサポート♪アートとっとり展（てん）

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策についてご協力をお願いします

作品の受付、返却においては、以下のような新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しております。

- 郵送での作品受付、返却の実施
- 受付、返却会場入口での検温などの実施

※作品受付には事前申込が必要な場合があります。本チラシ中面の内容をよくご確認いただきますようお願いします。

※この応募チラシの内容・スケジュールは変更となる場合があります。変更情報はホームページ、SNS（Facebook.Instagram.Twitter）に掲載いたしますので「あいサポート・アートとっとり展」のアカウントページをフォローしていただくと便利です。ぜひご活用ください。

応募用紙の入力フォームや
募集概要、展覧会の最新情報も確認できます！
ホームページ、各 SNS で情報公開中！

ホームページ https://aisupportten.jp/	Instagram https://www.instagram.com/aisapo_ten/
Facebook http://www.facebook.com/aisapo.ten	Twitter https://twitter.com/aisapo_ten

主催　鳥取県［障がい福祉課］

スマホアプリ「Uni-Voice」で読み取ることにより、応募用紙の内容を音声にてお聞きになれます

令和４年度鳥取県障がい者芸術・文化作品展

あいサポート♪アートとっとり展

展覧会 会期

本　展
米子市美術館
第１～４展示室
2022.12.3(土)▶12.11(日)
10:00～18:00
（開幕日12.3(土) のみ 11:30～開場）
※12.7(水)は休館日 ※全出展作品を展示
オープニングセレモニー
2022.12.3(土) 11:00～11:30

中部巡回展
倉吉未来中心
アトリウム
2023.1.7(土)▶1.12(木)
9:00～17:00
※受賞作品と中部出展作品を展示

東部巡回展
鳥取県立博物館
第１・２展示室
2023.1.20(金)▶1.28(土)
9:00～17:00
※1.23 (月)は休館日 ※全出展作品を展示
表彰式
2023.1.21(土) 10:00～10:30

撮影ルールを守って **展示室内撮影可能** になりました
・撮影ルールについてはホームページをご確認ください。
・出展に際して、「来場者の作品撮影について」任意の承諾欄があります。

作品の応募について

持込で応募の場合
以下の期日に受付会場に作品を持込んでください。

なお、土日祝日の持込日は事前申込制となります。
ご希望の方は下記連絡先までお申し込みください。

・申込期限　2022年9月30日(金) まで
・申込先　　鳥取県障がい福祉課
TEL 0857-26-7678
FAX 0857-26-8136
MAIL shougaifukushi@pref.tottori.lg.jp

事前申込がない場合、対応できない場合がありますので、ご了承ください。

西部持込

事前申込のみ
受付日 2022 年 10 月 2 日（日）10:00～14:00
鳥取県立武道館 研修室２（米子市両三柳 3192-14）

受付日 2022 年 10 月 3 日（月）10:00～14:00
鳥取県立武道館 小道場２（米子市両三柳 3192-14）

中部持込

事前申込のみ
受付日 2022 年 10 月 8 日（土）10:00～14:00
あいサポート・アートセンター（倉吉市魚町 2563）

受付日 2022 年 10 月 14 日（金）10:00～14:00
倉吉未来中心 リハーサル室（倉吉市駄経寺町 212-5）

東部持込

事前申込のみ
受付日 2022 年 10 月 10 日（月・祝）10:00～14:00
鳥取市武道館 補助道場（鳥取市東町１丁目 326 番地）

受付日 2022 年 10 月 11 日（火）10:00～14:00
鳥取市武道館 補助道場（鳥取市東町１丁目 326 番地）

郵送で応募の場合
自身で梱包し、以下の送付先に応募期間内に必着でお送りください。運送中に損傷がないよう、作品保護に充分配慮して梱包してください。

［送付先］
〒680-8570 鳥取県鳥取市東町１丁目 220
（鳥取県庁福祉保健部 障がい福祉課内）
「あいサポート・アートとっとり展」運営事務局　宛
☎ 0857-26-7678

作品の返却について

会場での返却の場合
以下の期日に受付会場で作品を返却します。なお、作品出展点数が多い施設・グループなどについては、事前に返却時間の調整をし、ご連絡いたします。

東部返却

受付日 2023 年 1 月 30 日（月）10:00～14:00
鳥取県立博物館（鳥取市東町 2 丁目 124 番地）

中部返却

受付日 2023 年 1 月 31 日（火）10:00～14:00
倉吉未来中心 セミナールーム１（倉吉市駄経寺町 212-5）

西部返却

受付日 2023 年 2 月 1 日（水）10:00～14:00
鳥取県立武道館 小道場２（米子市両三柳 3192-14）

郵送で返却の場合
郵送希望の場合は、着払いで発送しますので、郵便局などにある着払い専用送り状に必要事項を記入の上、作品提出時に添付してください。

作品出展に関するお問合せ
鳥取県障がい福祉課　〒680-8570 鳥取県鳥取市東町１丁目 220
TEL 0857-26-7678 FAX 0857-26-8136 MAIL shougaifukushi@pref.tottori.lg.jp

展覧会に関するお問合せ
「あいサポート・アートとっとり展」運営事務局　〒680-0004 鳥取県鳥取市北園２丁目200番地(ウェブプラン・プロモーション内)
TEL 0857-25-3091 FAX 0857-25-3092 MAIL info@wp-pro.jp

募集内容
県内の障がいのある方（鳥取県内の事業所、学校等に通勤・通学をする方および主たる生活の本拠地が鳥取県内にある方を含む）が制作した未発表のアート作品を募集します（共同制作作品も可）。個展やグループ展などの審査をしない展覧会へ出展した作品は未発表とし、応募可能です。

応募点数
応募は作品種別ごとに１人（１グループ）１点までです。応募用紙は１作品につき１枚必要です。複数の作品を出展する場合は、コピーもしくは HP から応募用紙をダウンロードし、プリントして使用ください。

募集作品（部門・種別）

美術部門	絵画 / 彫刻 / 立体造形 / 陶芸 / 写真 / 書道 版画 / 織り / 工芸
文芸部門	詩 / 短歌 / 俳句 / 川柳
マンガ部門	４コママンガ

応募方法
応募用紙に必要事項を記入（完成後の写真を貼付）の上、作品、応募用紙を一緒に持参または郵送によりお届けください。
※マンガ部門のデジタル原稿の場合、CD-R または DVD-R の提出とします（メールによる送付は不可）。

※絵の具や墨、接着剤など使用の際は、十分乾かしてから出展してください。

出展規格
・全部門についてテーマは自由です。
・現場組み立てを要するものやインスタレーションは出展できません。
・アニメのキャラクターが描かれているものや、既存の作品を複製、模写したものなど、他者の著作権を侵害する作品（ただし、権利が切れたものは含みません）は出展できません。

美術部門・文芸部門
（１）大きさは次のとおりとします。
［平面作品］壁面にかけることを想定した作品
壁にかけて展示できるようあらかじめヒモなどの吊り部品をつけ、額装して 200cm×200cm 以内（ただし、織り作品のように畳んで 200cm×200cm 以内で展示するものについては、額装なしで受付可とする）総重量 10kg 以内
［立体作品］床置または台置きを想定した作品
たて、よこ、奥行の３辺の長さの合計が 400cm 以内（ただし、たて、よこ、奥行のそれぞれの上限は 200cm とする）総重量 30kg 以内
（２）素材に制限はありませんが、腐るものや危険性の高いものは出展できません（例：なまもの、刃物、その他展示において危険が想定されるもの）
※平面作品は額装し、ヒモなどの吊り部品、取り付け方法は、展示期間中、耐えられる強度のものにしてください。
※立体作品は強度などにおいて、搬入、搬出が可能なものにしてください。
※使用している素材により搬入、搬出、展示中に反りやねじれ、多少の傷み、部品の欠損、部品や絵の具のはがれなどが生じる場合があります。

マンガ部門
（１）手描き原稿の場合
❶ サイズは200cm×200cm以内（額装した場合を含みます）とします。❷ 作品はカラー、モノクロを問いません。❸ 表裏に描いた作品は出展不可とします。❹ 複数ページの作品は原稿下部にページ番号を付けてください。❺ 送られてきた状態のまま展示しますので、セリフおよびタイトルは、はっきり読みやすく記載してください。
（２）デジタル原稿の場合
❶ データ形式は pdf、jpg、eps、tif 形式のいずれかとします。❷ 解像度はモノクロ 600dpi 以上、カラー 360dpi 以上とします。❸ データを A4 サイズに出力し、そのままの状態でピンを使用して展示します。❹ パソコン、プリンターの環境により色味に誤差が生じる場合があります。

※マンガ部門については「４コママンガ」とします。

表彰区分

美術部門
最優秀賞（１点以内）　賞状・楯・賞金５万円
金賞（３点以内）　賞状・楯・賞金３万円
銀賞（３点以内）　賞状・楯・賞金２万円
銅賞（３点以内）　賞状・楯・賞金１万円
審査員特別賞（５点程度）　賞状、記念品
佳作（20 点程度）賞状

文芸部門 および マンガ部門
最優秀賞（１点以内）　賞状・楯・賞金５万円
金賞（１点以内）　賞状・楯・賞金３万円
銀賞（１点以内）　賞状・楯・賞金２万円
銅賞（１点以内）　賞状・楯・賞金１万円
審査員特別賞（３点程度）　賞状、記念品
佳作（２点程度）賞状

審査
（１）審査内容…最優秀賞・金賞・銀賞・銅賞・審査員特別賞・佳作を選考します。
（２）審査員
美術部門・・・尾﨑信一郎、青戸貴子、山ノ内芳彦、山田美鈴、高田啓一
文芸部門・・・漆原正雄、西浦幹茂、倉益敬
マンガ部門・・・寺西竜也、角田治、中島淳子

注意事項
●入選作品の複写写真の版権、および複製権は主催者に帰属し、後日主催者が作成する表現物などに使用させていただく場合があります。搬入後の作業および審査中は作品の損傷等がないよう充分に注意いたしますが、万一破損した場合は主催者の加入する動産総合保険による補償の範囲内で対応させていただきます。
●マンガ部門の入賞作品については、後日生原稿（デジタル原稿の場合は psd 形式または eps 形式、タイトルやセリフなどテキスト部分は別レイヤーとし、フォントの埋め込みを行ってください）の提出を求めることがあります。なお、その際は主催者責任において生原稿とデータの返却を行います。
●第三者の著作権、肖像権などの権利を侵害するものは出展できません。これらの権利を侵害するものと認められる作品は入賞決定後でも入賞を取り消すことがあります。
●応募作品に関して第三者から盗作、違法コピーなど、著作権、肖像権に関する何らかの請求があった場合、一切の責任は作者、または出展者が負うこととします。
●主催者は、出展者が作品の搬入時や返却時に郵送による選択をした場合、郵送中における事故に対する責任は負わないこととします。